

風速かざはやの浦うらに舟泊ふねどまりする夜よに作る歌うた二首

三六一五番

我が故ゆゑに 妹嘆いもなげくらし 風速かざはやの 浦うらの沖辺おきへに 霧きり
たなびけり

三六一六番

沖おきつ風かぜ いたく吹ふきせば 我わが妹も子こが 嘆なげきの霧きりに
飽あかましものを